

東インド会社との提携による英国向け紅茶輸出(岡山県)(29年度)



東インド会社 最高ティーマスター
アリス氏に認められる
(ロンドンから世界へ)

東インド会社との提携



新たなブランドの紅茶

【輸出による効果】

- ◆ 東インド会社との提携による認知度向上と国内取引の増加。
- ◆ モチベーションの向上。

【輸出実績】(2016年)

輸出先 : 英国

輸出品目 : 紅茶

輸出量 : 200缶(30g入り)

【概況】

- ◆ (株)アーリーモーニングは、インド・ダージリン地方と岡山県新見市の気象条件が酷似していることに着目し、平成17年から紅茶専用茶の生産を開始。
- ◆ 平成25年の六次産業化・地産地消法の総合化事業計画の認定を契機に法人化し、製茶設備を整備するとともに、新たなブランドを立ち上げ、本格的に紅茶の製造・販売を開始。世界的料理人の熊谷喜八氏から高い評価を得て、首都圏を中心に全国に展開。
- ◆ 平成28年には、イギリスの東インド会社からも「ダージリンで作った紅茶と変わらない」との高評価を得たことで同社と提携し、輸出を開始。
- ◆ 本年度は、生産量・出荷量の拡大を図るため、茶改植等支援事業を活用し、紅茶用茶樹の面積拡大に取り組む。

【工夫している点】

- ◆ 紅茶に適した品種「べにふうき」の使用。
- ◆ 茶樹栽培に適した新見市(急峻な地形、昼夜の寒暖差)での紅茶生産。
- ◆ 茶葉に肥料臭が出ないように肥料の使用を抑制。
- ◆ 作業の効率化につながる色彩選別機の導入。

【今後の展望】

- ◆ UAEへの展開
- ◆ ダージリンやアッサムに並ぶ世界レベルの高品質茶の生産。

アーリーモーニング ウェブサイト:<http://www.earlymorning.jp/>